

参考文献

- Flick, Uwe, 1995, *Qualitative Sozialforschung*, Reinbek bei Hamburg: Rowohlt Verlag GmbH (= 2011, 小田博志監訳・小田博志・山本則子・春日常・宮地尚子訳『質的研究入門——〈人間科学〉のための方法論』春秋社.)
- 一宮茂子, 2016, 『移植と家族——生体間移植ドナーのその後』岩波書店.
- 川喜田二郎, 1967, 『発想法—創造性開発のために』中公新書.
- 川喜田二郎, 1970, 『続・発想法—KJ法の展開と応用』中公新書.
- 北浦雅子, 全国重症心身障害児(者)を守る会編, 1983, 『この子たちは「重い障害の子とともに」』ぶどう社 19.
- 中野円佳, 2014, 『育休世代のジレンマ——女性活用はなぜ失敗するのか?』光文社新書.
- 荘田智彦, 1983, 『同行者たち——絶望の福祉はこうして作られた「重症児施設」島田療育園の二十年』千書房.
- ラベル屋さん.com (<http://www.lablyasan.com/>, 2016.12.7 確認).
- 立命館大学生存学研究センター (<http://www.ritsume-i-arsvi.org/aboutus/read/id/1>, 2016.12.7 確認).